

富山大学薬学部における薬学研究者および薬剤師育成

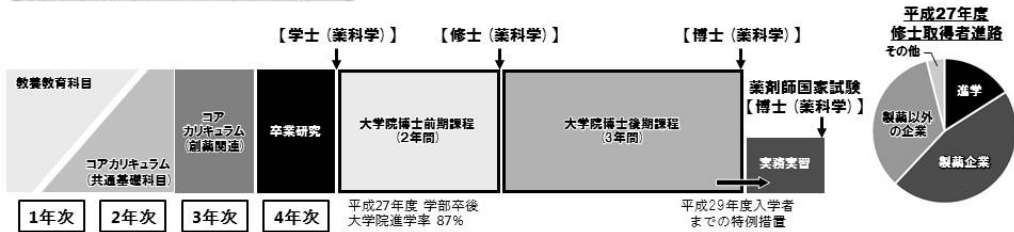
細谷 健一

富山大学薬学部長

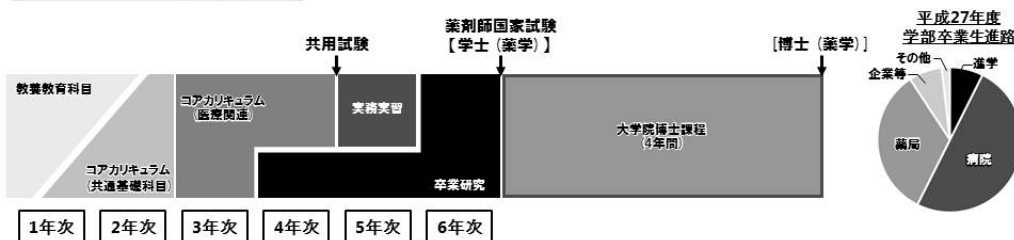
富山大学大学院医学薬学研究部・教授

薬学部では、薬学教育モデル・コアカリキュラムを中心に据えて学生の教育を体系的に行っています。すなわち、創薬科学科・薬学科の学生とも、物理学・化学・生物学を中心とした自然科学の知識、薬理学・薬剤学等の薬学独自の知識、充実した実習での実験技能、これらを習得した後の3年次後期に各研究室に配属されます。研究室での少人数教育のもと、創薬科学科の学生は、学部を卒業するとそのほとんどが大学院博士前期課程に、さらには相当数が博士後期課程に進学します。そして主体的に研究生活を過ごすことで、先端的な知識・技能・論理的思考力に秀でた実践的な研究者へと飛躍します。薬学科の学生は、卒業研究と並行して、薬物治療に関する高度な臨床専門知識を習得し、病院薬剤部および保健薬局での長期間の実務実習で技能を磨き、臨床現場で活躍できる薬剤師として巣立ちます。このように薬学部では、創薬科学科の学生には「薬を創る」プロとして、薬学科の学生は「薬を使う」プロとしての自覚を醸成し、研究マインドを持った「くすりのスペシャリスト」を育成しております。

【創薬科学科 (+ 大学院課程)】



【薬学科 (+ 大学院課程)】



《略歴》

学歴・職歴：

1985 年 城西大学大学院薬学研究科修了（薬学博士）
1985 年 日研化学株式会社入社 製剤開発研究に従事
1994 年 南カリフォルニア大学（USC）大学院薬学研究科 博士研究員
1997 年 東北大学薬学部 教務職員
1999 年 東北大学大学院薬学研究科 助手
2000 年 東北大学大学院薬学研究科 助教授
2000 年 富山医科薬科大学薬学部 教授
2005 年 富山大学薬学部・大学院医学薬学研究部 教授
2013 年 富山大学薬学部長・大学院医学薬学研究部/教育部長

所属学会等：

日本薬学会、日本薬物動態学会（評議員）、日本薬剤学会（評議員）、日本 DDS 学会、
日本動物実験代替法学会、American Association of Pharmaceutical Scientists (AAPS)、
Association for Research in Vision and Ophthalmology (ARVO)、International Society
for the Study of Xenobiotics (ISSX)
American Association of Pharmaceutical Scientists (AAPS) Fellow (2009 年～)
Biological & Pharmaceutical Bulletin Editor-in-Chief (2014 年～)